

いつでも取り出せる場所に大切に保管してください。

製品をご使用になる前に必ずお読みください。

本製品を譲渡する際は本書も一緒にしてください。

N8143-72 ラックコンバージョンキット ユーザーズガイド

まえがき







本製品は、サーバ本体を 19 インチラックに搭載するための機構部品です。

本製品を使用する際は、本紙、および装置ユーザーズガイドの「使用上のご注意」をご理解になりご使用ください。

安全上のご注意 ~ 必ずお読みください ~

本製品を正しく安全にお使いいただくために、次の注意事項を必ず守ってください。

(安全に関わる表示記号につきましては、ユニットのユーザーズガイドを参照してください。)

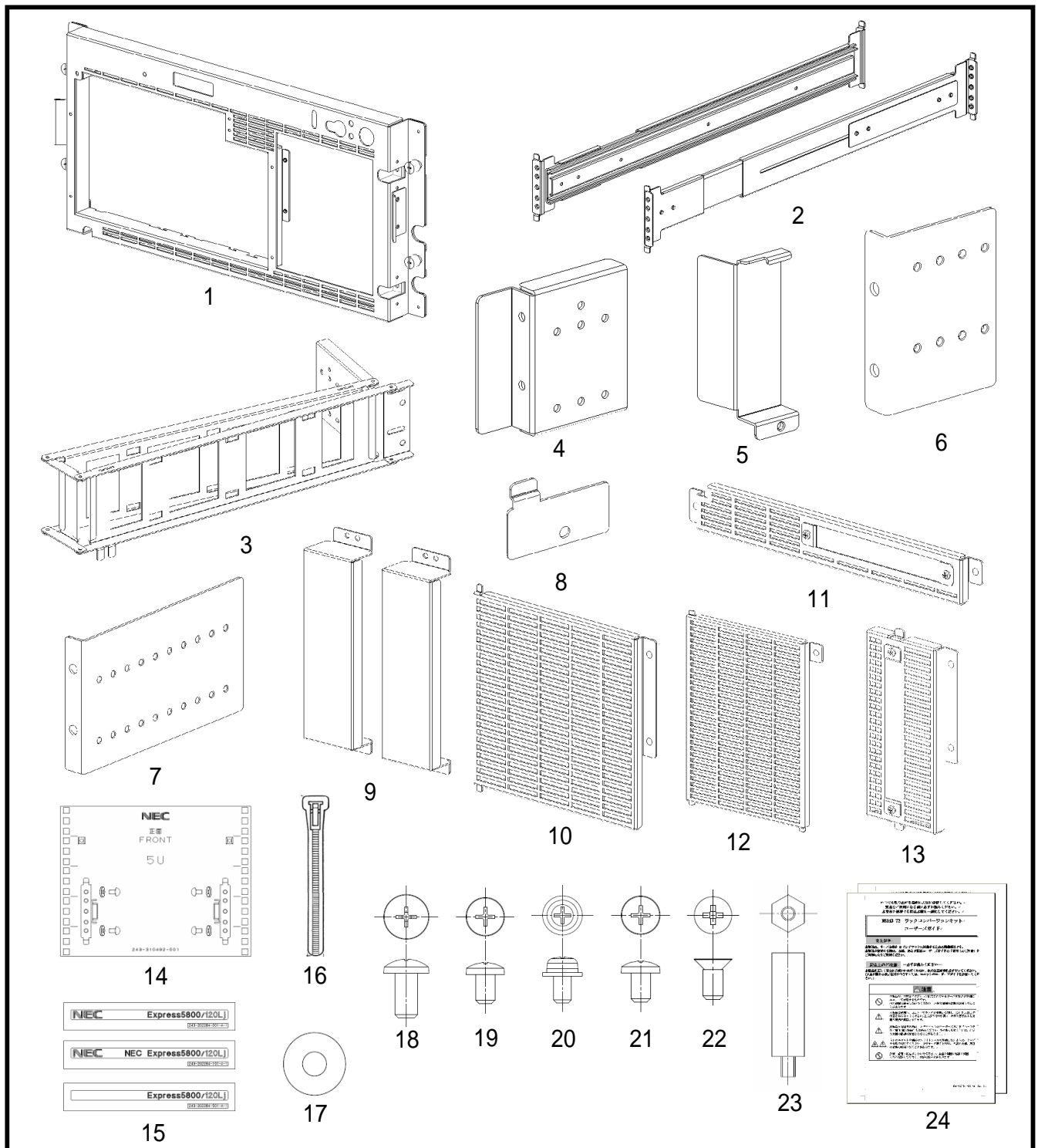
 注意	
	本製品は、本製品がオプション設定されているサーバ本体および増設ユニットで使用するものです。 他の装置に使用しないでください。けがや周囲の破損の原因となることがあります。
	本製品を使用し、ユニットをラックに搭載する際は、必ず 3 人以上で作業をおこなってください。2 人以下での作業は、けがや落下による周囲の破損の原因となります。
	本製品を使用する前に、必ずユニットのユーザーズガイド“ハードウェア編~設置と接続”もお読みください。あやまった取り付けは、けがや周囲の破損の原因となることがあります。
	上下のユニットや側面のスライドレールに接触しないように、ケーブルを取り付けてください。あやまった取り付けは、火災や火傷、周囲の破損の原因となることがあります。
	分解・修理・改造はしないでください。本品や周囲の破損の原因となるばかりではなく、けがのおそれがあります。

設置と接続

本製品の取付方法について説明します。

本品の開梱

本品の梱包箱を開梱後、各部品と本マニュアルが同梱されていることを確認してください。
本製品の構成部品は以下のとおりです。



項番	名称	数量	備考
1	フロントカバー	1	
2	スライドレール	2	
3	ケーブルアーム	1	
4	アームブラケット	1	ケーブルアーム - 本体固定用金具
5	アームストッパー	1	ケーブルアーム保持金具
6	アームサポート(1)	1	ラック奥行き 700 ~ 742mm
7	アームサポート(2)	1	ラック奥行き 744 ~ 900mm
8	フットカバー	4	フット用ネジ穴カバー
9	デバイスカバー	2	5" 25 ベイカバー
10	3.5 HDD カバー	1	3.5 HDD モデルにて使用
11	3.5 ブランクカバー	1	3.5 HDD モデルにて使用
12	2.5 HDD カバー	1	2.5 HDD モデルにて使用
13	2.5 ブランクカバー	1	2.5 HDD モデルにて使用
14	テンプレート	1	装置搭載取り付けサポートパネル
15	モデルネームラベル	3	120Lj 用
16	リピータイ	10	ケーブルアーム用
17	ワッシャー	8	スライドレール固定用ワッシャー
18	ネジ A	10	ミリネジ(M5)
19	ネジ B	10	ミリネジ(M4)
20	ネジ C	5	ミリ組ネジ(M4)
21	ネジ D	8	インチネジ(#6-32UNC)
22	ネジ E	4	皿ネジ(M4)
23	スタッド	1	
24	ユーザーズガイド	2	本書(日本語版/英語版)

準備>

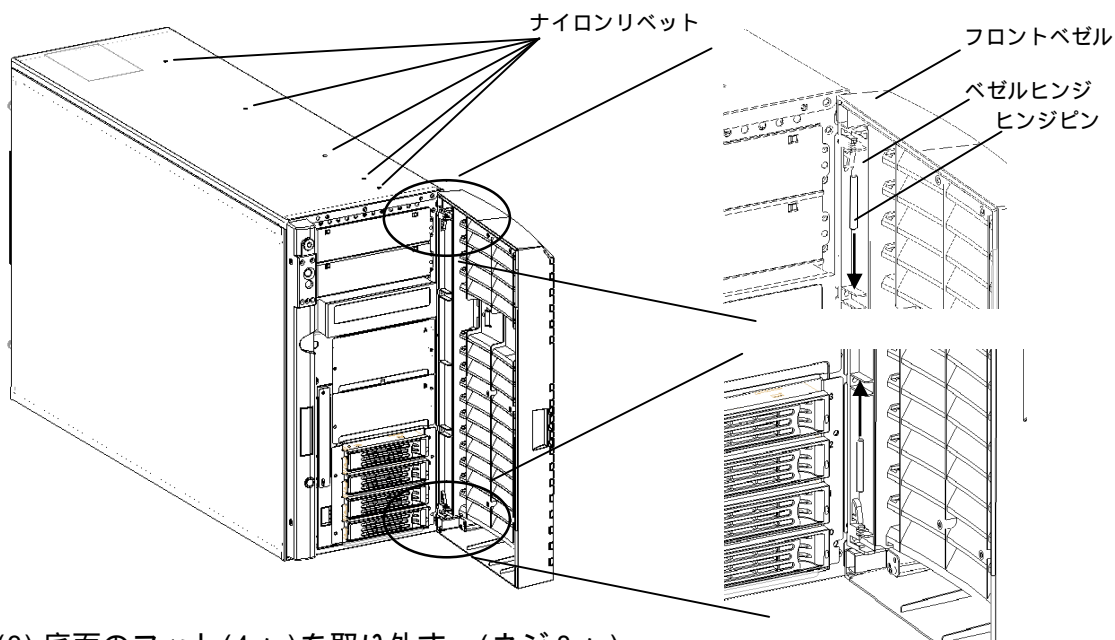
本製品を取り付けるためには、以下の工具が必要となります。

- ・ プラスドライバ ・ スパナ

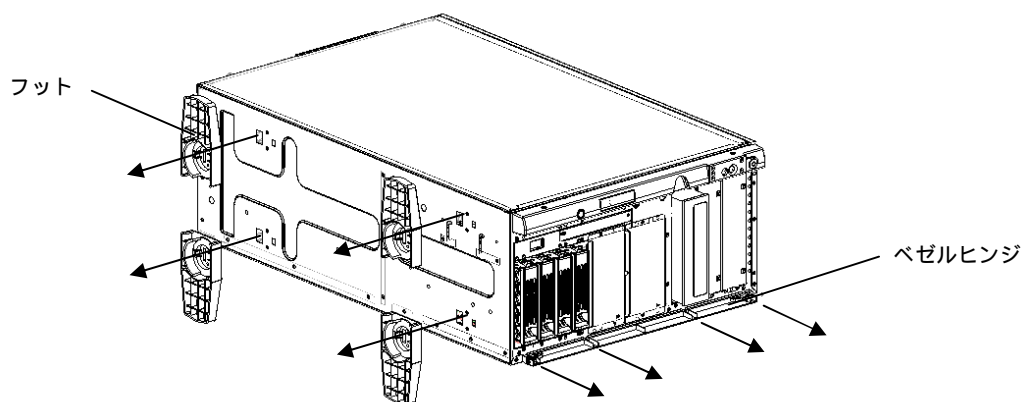
取り付け手順

1. タワータイプからラックタイプへコンバージョンする。

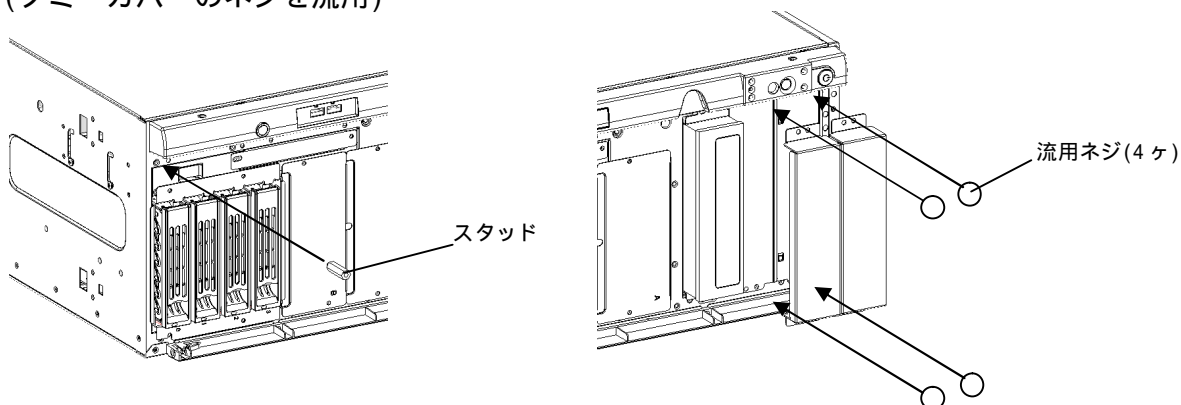
- (1) ベゼルヒンジピンを抜いて、フロントベゼルを取り外す。
- (2) 上面のナイロンリベット(5ヶ)を取り外す。



- (3) 底面のフット(4ヶ)を取り外す。(ネジ8ヶ)
- (4) ベゼルヒンジを取り外す。(ネジ4ヶ)



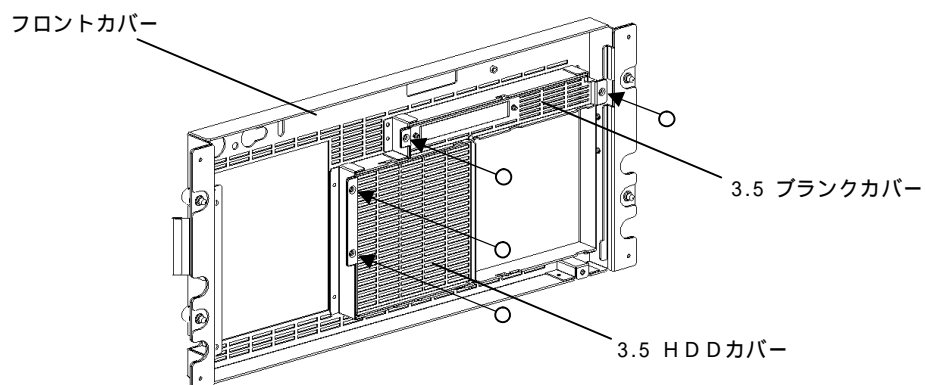
- (5) ユニットのフロント側にスタッドを取り付ける。
- (6) 5.25" デバイスの空きスロットのダミーカバーにデバイスカバーを共締めする。
(ダミーカバーのネジを流用)



(7) 本体の構成に合わせて、フロントカバーにHDDカバーもしくはブランクカバーをネジEで固定する。

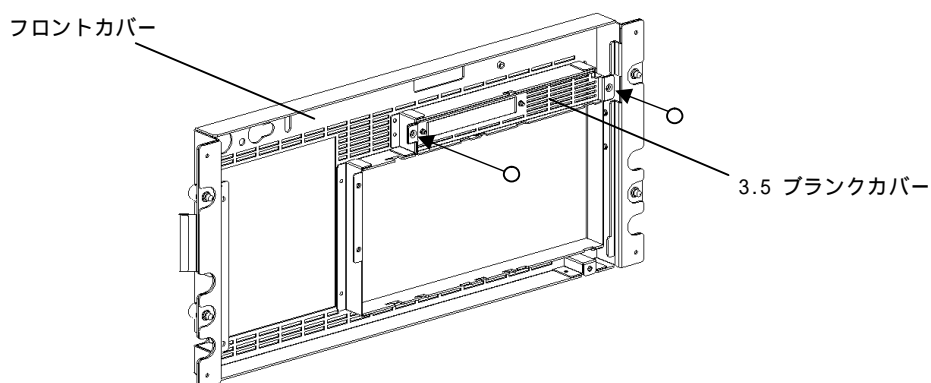
3.5 HDD (4 スロット)搭載モデル

・ 3.5 HDDカバー ・ 3.5 ブランクカバー ・ ネジE (4 ケ)使用



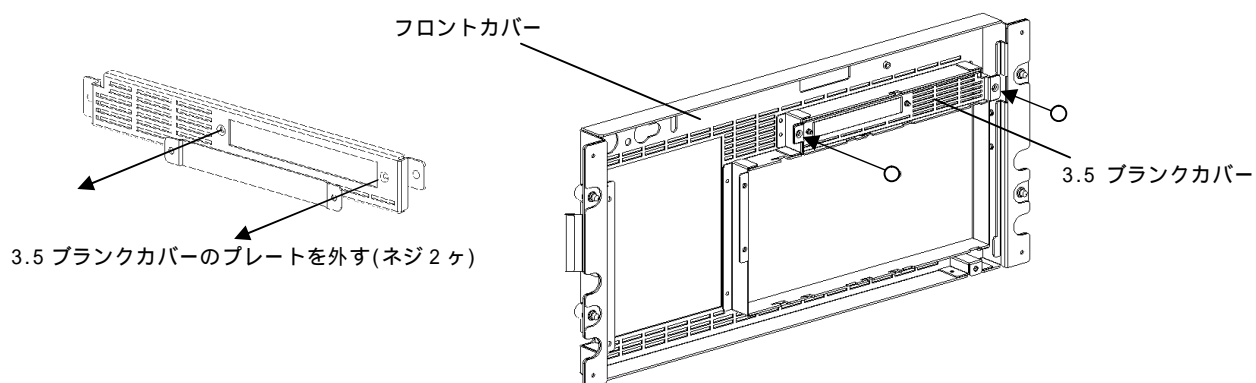
3.5 HDD 増設オプション(8 スロット)搭載モデル

・ 3.5 ブランクカバー ・ ネジE (2 ケ)使用



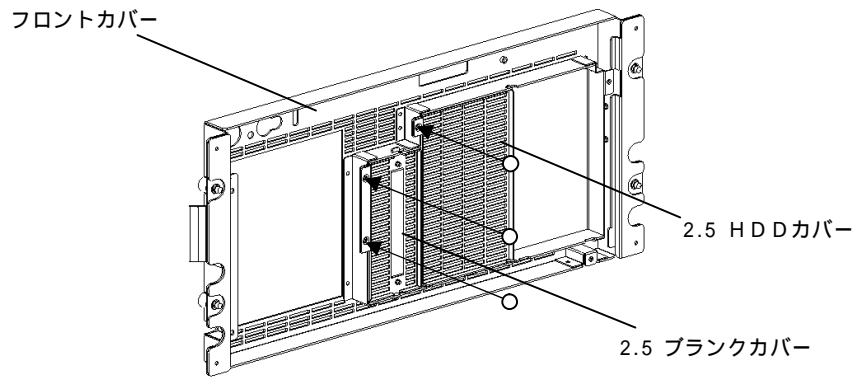
FDD 搭載モデル

・ 3.5 ブランクカバー ・ ネジE (2 ケ)使用



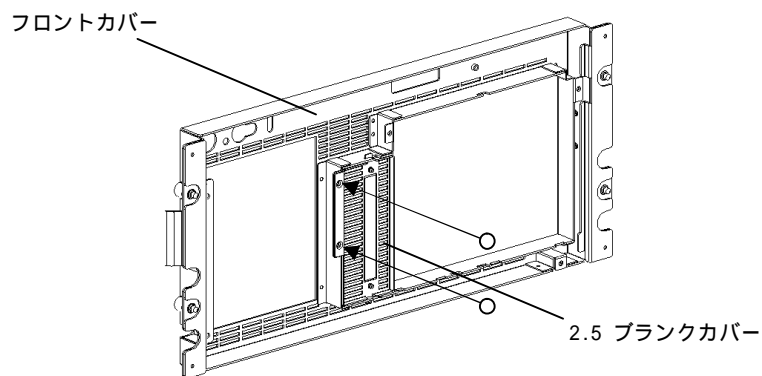
2.5 HDD (8スロット)搭載モデル

・2.5 HDDカバー・2.5 ブランクカバー・ネジE (3ヶ)使用



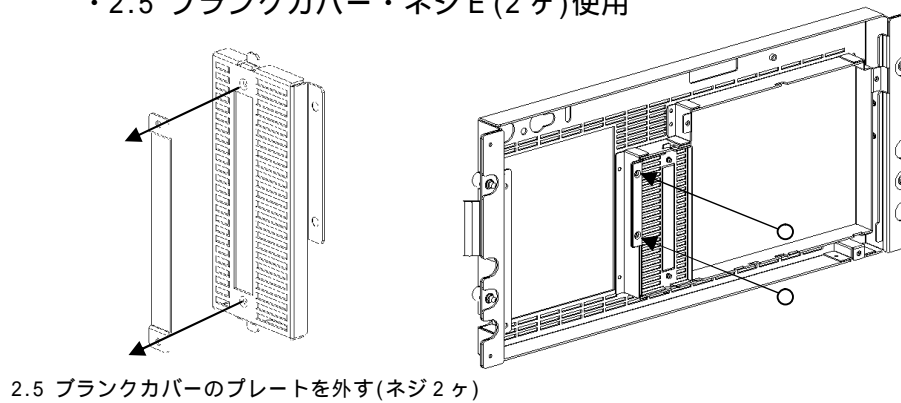
2.5 HDD 増設オプション(16スロット)搭載モデル

・2.5 ブランクカバー・ネジE (2ヶ)使用



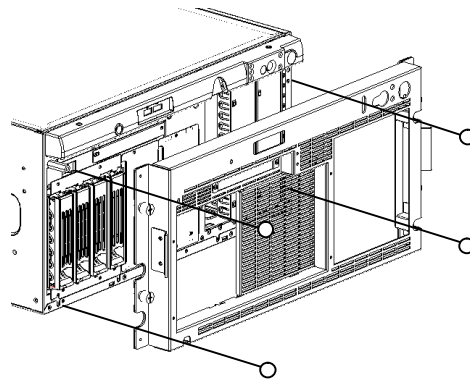
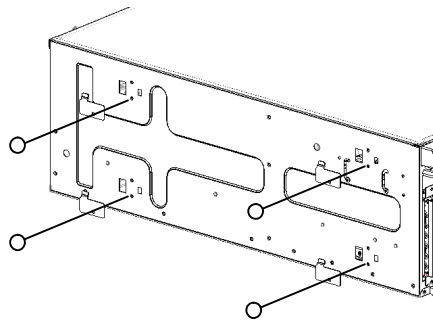
FDD 搭載モデル

・2.5 ブランクカバー・ネジE (2ヶ)使用



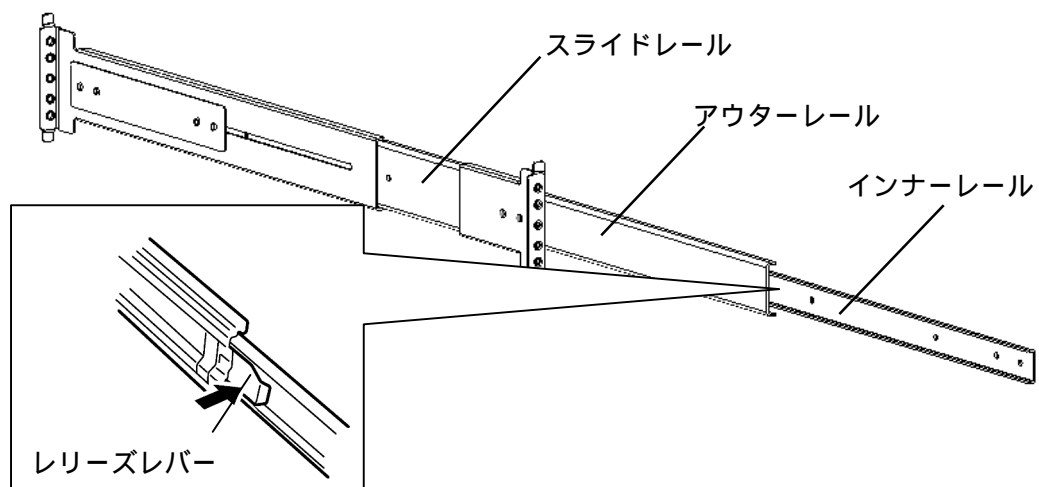
(8) フットカバー(4ヶ)をネジD(計4ヶ)で固定する。

(9) フロントカバーをネジD (4ヶ)で固定する。

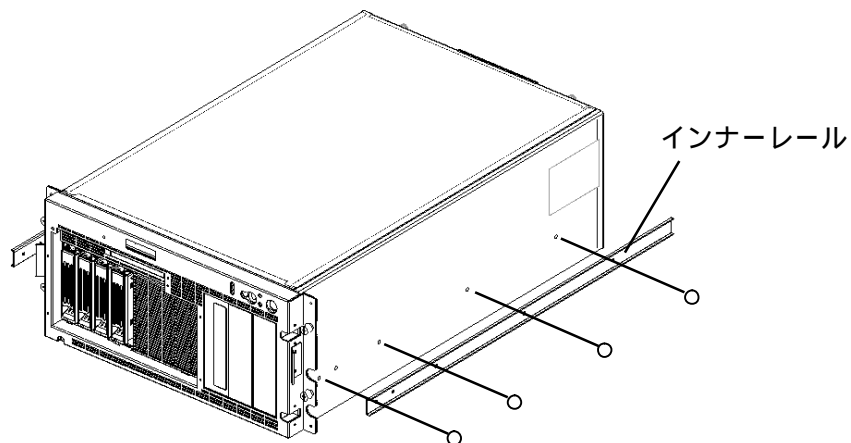


2. 19 インチラックに搭載する。

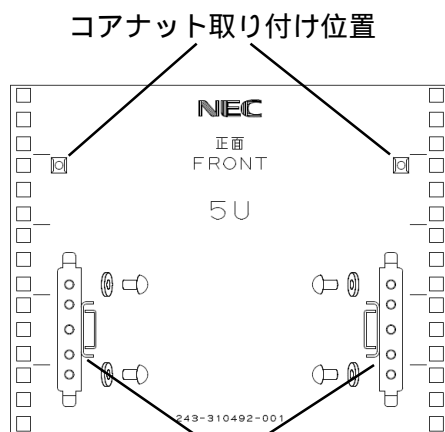
- (1) スライドレールを引き出し、リリースレバーを解除してインナーレールを取り外す。
(2 本とも)



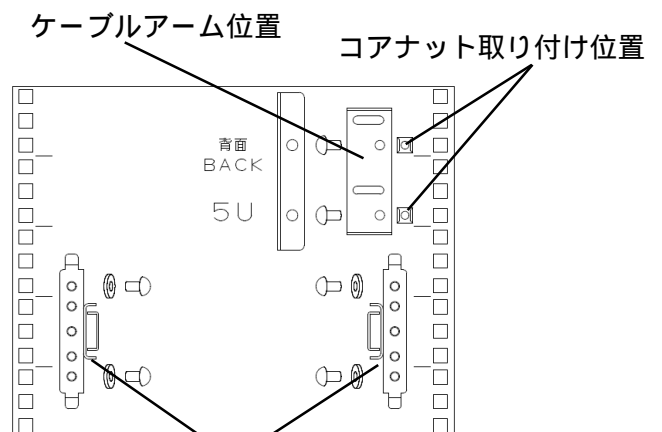
- (2) ユニットにインナーレールをネジ B (4 ケ) で固定する。(左右とも：ネジ B 計 8 ケ)



- (3) テンプレートを使用して、19 インチラックへの搭載位置を決定し、ラックに添付されているコアナット(4 ケ)を取り付ける。

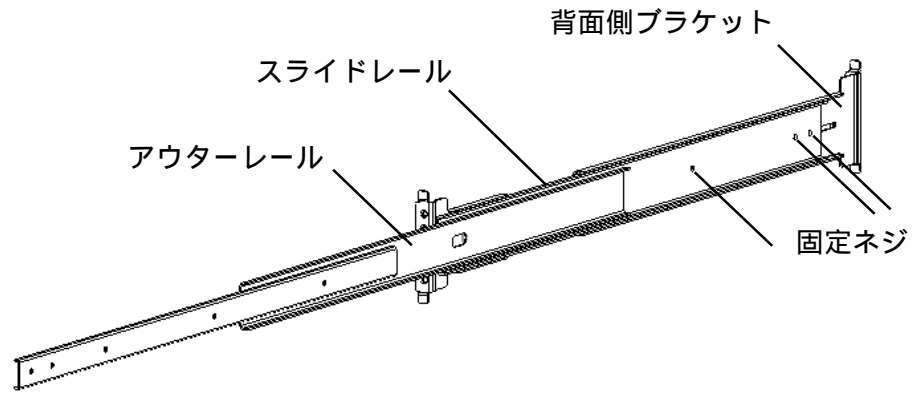


前面側

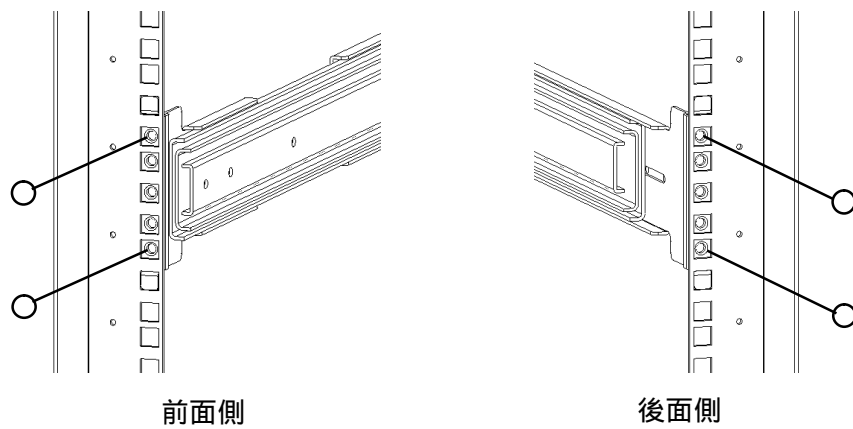


後面側

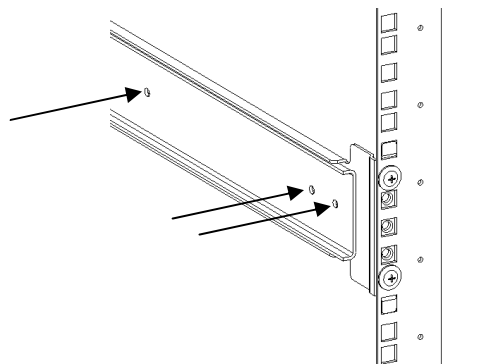
- (4) スライドレールの背面側ブラケットの固定ネジ(3 ヶ)を緩め、奥行き長さを調整できるようにする。(2 本とも)



- (5) スライドレール(アウター)をラックにネジA、ワッシャー(計各 8 ヶ)にて固定する。
(左右とも) 取り付け位置はテンプレート参考のこと。



- (6) (4)で緩めた固定ネジ(左右計 6 ヶ)をしっかり締める。

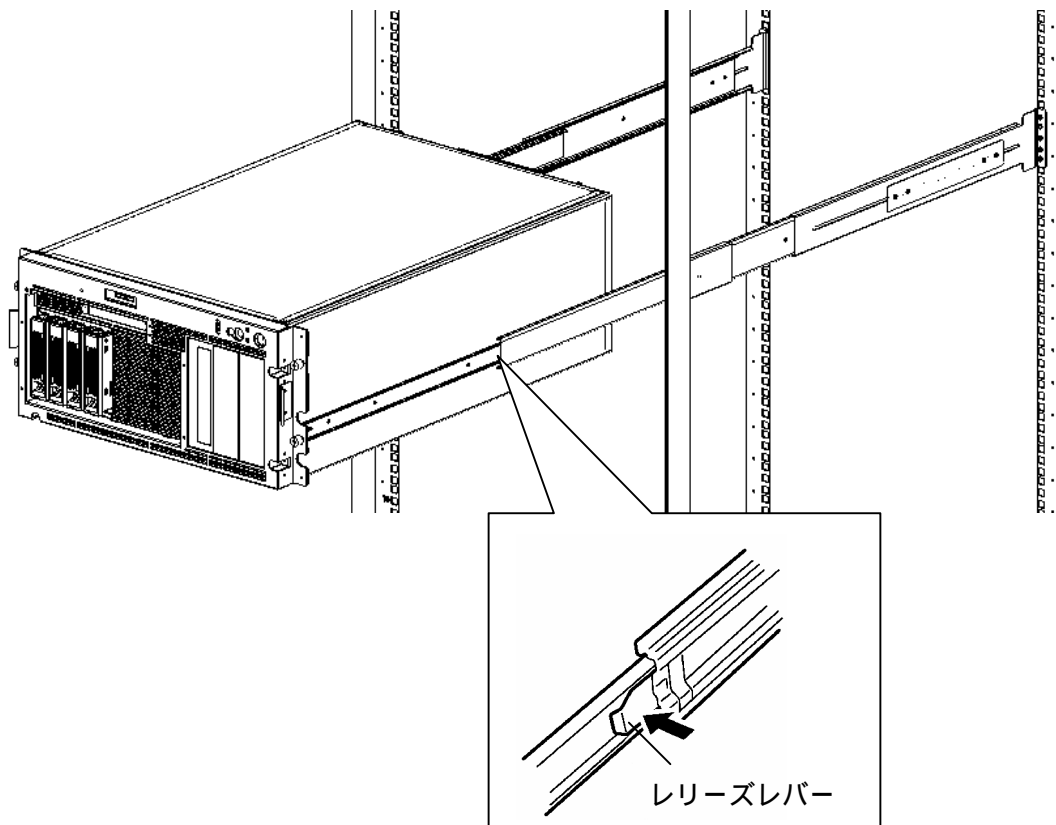


- (7) ラック側スライドレール(アウター)を引き出しておき、ユニット側スライドレール(インナー)をアウター側に位置合わせしながら、ユニットを 19 インチラックに搭載し、フロントカバーの固定用つまみネジ(左右計 4 ケ)でユニットをラックに固定してください。

! 注意



リリースレバーを操作する際は、指を挟まないよう注意してください。

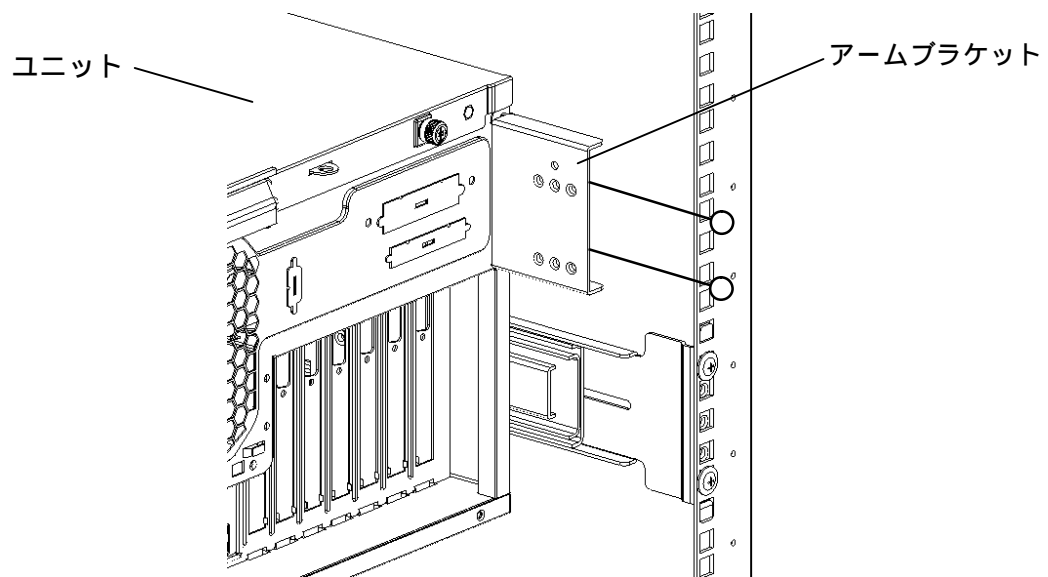


重要

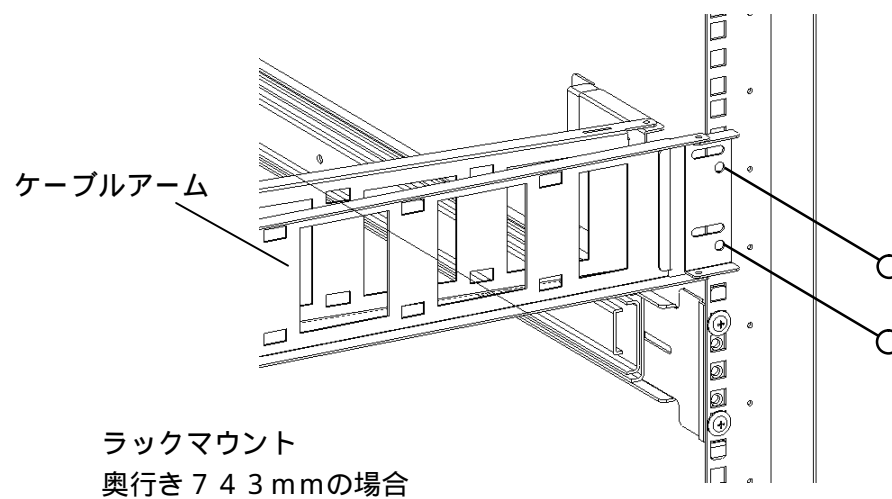
- スライドレールのリリースレバーが「カチッ」という音がしてロックされるまでユニットを押し込んで、その後リリースレバーを操作して、ユニットをラックに押し込んでください。
- インナーレールとアウターレールをきちんと位置合わせをして、インナーレールがアウターレールに噛み合っていることを確認しながら、ユニットを押し込んでください。
- ユニット背面側には、ケーブルを接続しないままにしてください。ケーブルアーム取り付け後にケーブルを接続します。
- ユニットの出し入れを何度か繰り返し、インナーレールとアウターレールの噛み合いをなじませてください。(最初スライドが若干かたい場合があります。)
- 収納時には必ず、フロントカバーのネジ(左右計 4 ケ)でユニットをラックに固定してください。
- ユニートを引き出す場合も、リリースレバーが「カチッ」という音がしてロックされるまで引き出してください。

3. ケーブルアームを取り付ける。

- (1) ユニット背面に、アームブラケットをネジB(2ヶ)で取り付ける。

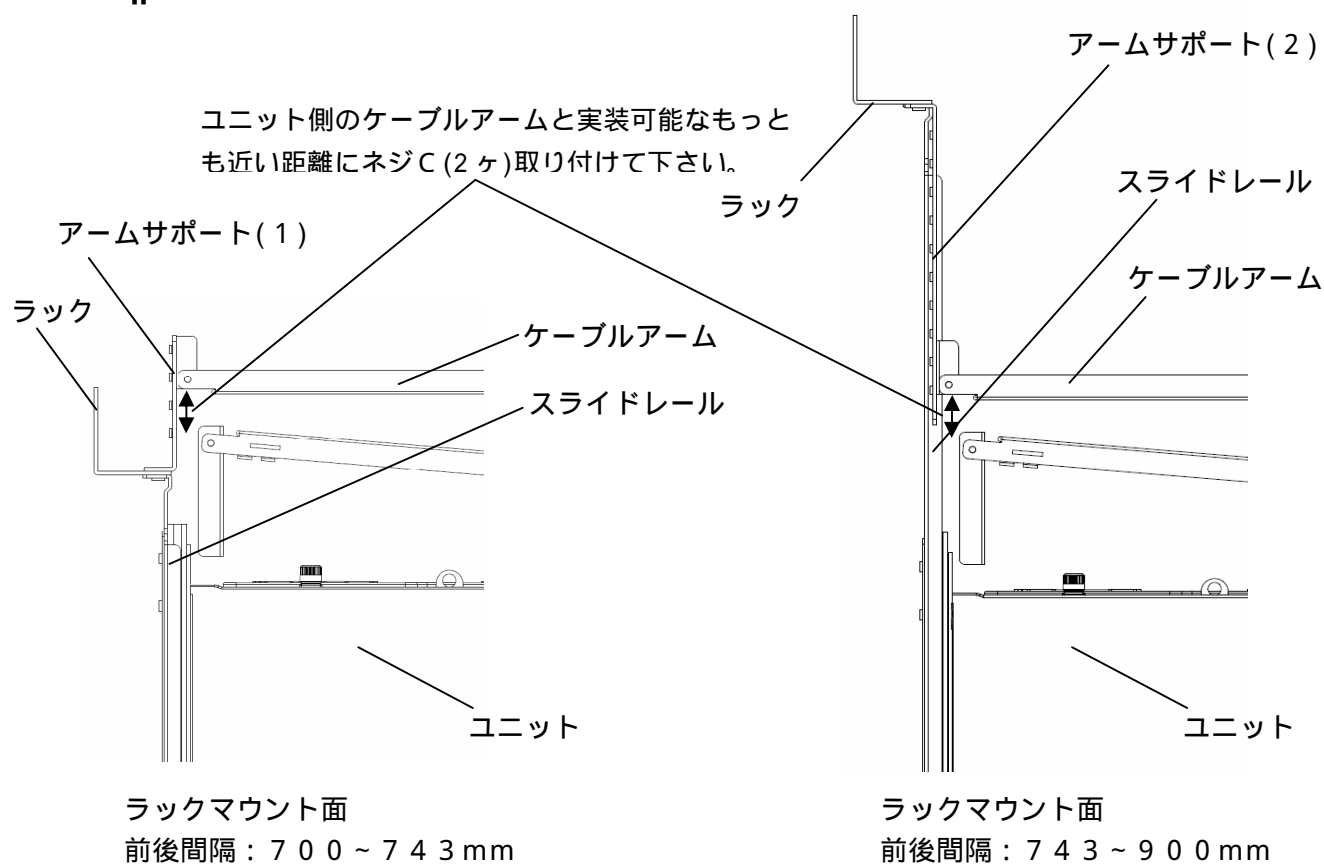


- (2) テンプレートを使用して19インチラックに取り付けたコアナットに、ケーブルアームをネジA(2ヶ)にて取り付ける。





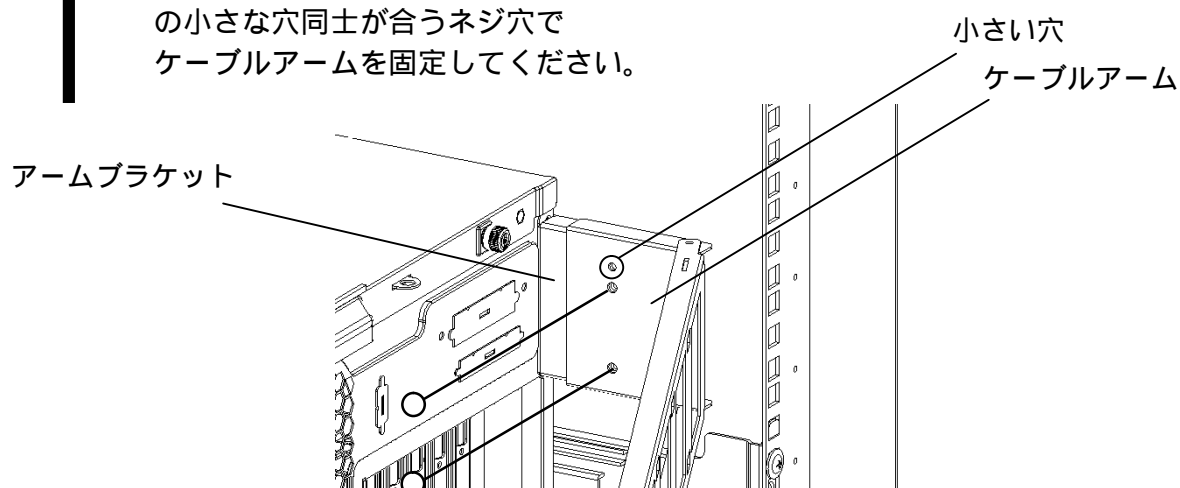
ラック前後マウント面間隔の違いによってアームサポートを使い分けて下さい。
(他社製ラックやマウント面間隔 743 mm 以外の N E C 製ラックに搭載する場合)



- (3) ユニットに取り付けたアームブラケットに、ケーブルアームをネジ C (2 ヶ) で固定します。

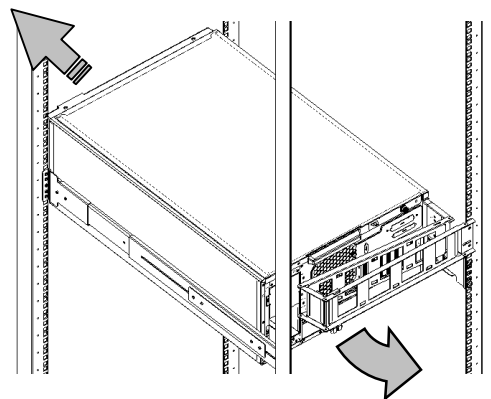
重要

- アームブラケットとケーブルアームの小さな穴同士が合うネジ穴でケーブルアームを固定してください。



4. ケーブルアームの取り付け状態を確認する。

ユニットをラックに固定した状態では、ケーブルの接続や電源ユニットの交換のために、ケーブルアームは背面側に回転しながら開きます。スムーズに回転することを確認してください。また、ユニットを 19 インチラックから引き出した時にも、ケーブルアームがスムーズに動くことを確認してください。



5. ユニットにケーブルを接続する。

ユニット背面側のケーブルを接続します。

重要

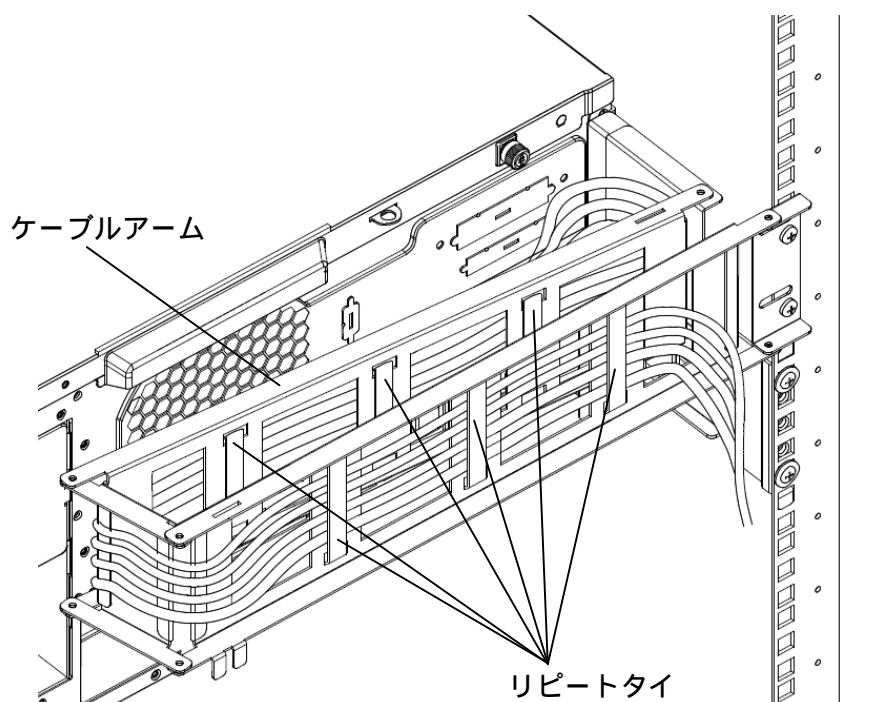
- 搭載するユニットのユーザーズガイド“ハードウェア編～設置と接続”に従いケーブルを接続してください。

6. ケーブルをケーブルアームにフォーミングする。

ユニットに取り付けたケーブルを、ユニットに添付されているリピータイで固定(フォーミング)します。

重要

- ケーブルおよびリピータイは、上下のユニットや側面のガイドレールなどに当たらないようにフォーミングしてください。
- ケーブルは、ユニットとアームアッセンブリ(SA)の間で少したるませてフォーミングしてください。装置を引き出したときにケーブルに強いテンションがかかるのを防ぐためです。
- 電源コードのプラグ部分が圧迫されないようにフォーミングしてください。

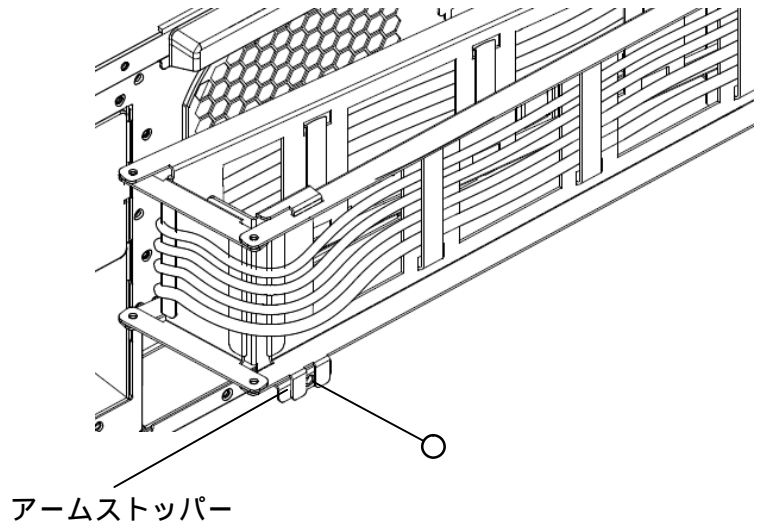


チェック

- 手順 4 と同じ方法でケーブルアームを動作させたときに、ケーブルに強いテンションがかからないことを確認してください。強いテンションがかかっている場合は、ケーブルに余裕を持たせてフォーミングしなおしてください。

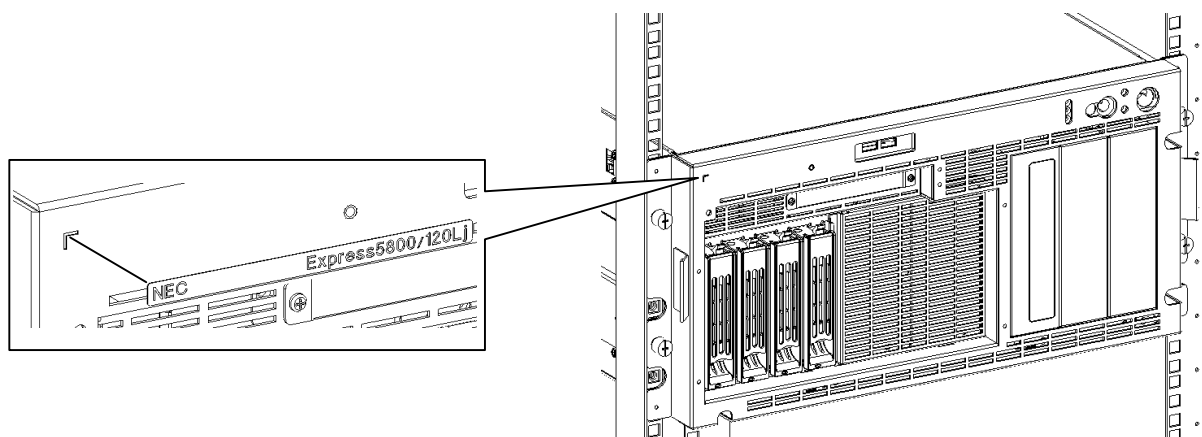
7. アームストッパーを取り付ける。

アームストッパーをケーブルアームの角穴に上から差込み、ネジC(1ヶ)で取り付けます。



8. ラベルを貼り付ける。

モデルに対応したモデルネームラベルをフロントカバー刻印部にあわせて貼付けて下さい。



チェック

- タワータイプのフロントカバーのモデルネームと同一モデル名のラベルを貼付けて下さい

以上で完了です。

基本的な操作

アームストッパーの取り付け・取り外し

本製品を取り付けたユニットの、背面側のケーブルの抜き差しや電源ユニットの交換等の作業をおこなうときには、アームストッパーを取り外してケーブルアームを後ろ側に回転させます。

1. アームストッパーを取り外す。

固定ネジをゆるめて、アームストッパーをスライドさせて取り外します。

2. ケーブルアームを回転させる。

ケーブルアームを回転させて、ユニット背面側の作業をおこないます。

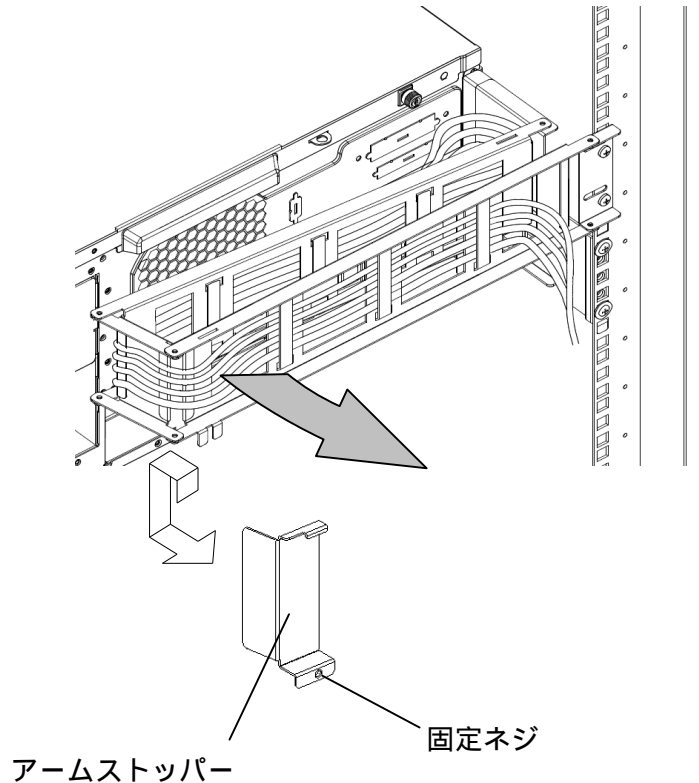
3. ケーブルアームを収納する。

ケーブルアームを元の位置に回転させて戻します。

4. アームストッパーを取り付ける。

アームストッパーを手順1でゆるめた固定ネジにひっかけて、ネジを固定します。

以上で完了です。



廃棄について

- 本品の廃棄については各地方自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。